

佐世保高専卒業生のみなさま

葉化会会長
福田 一男

拝啓 時下ますますご清祥のことと、お慶び申し上げます。

世界的な異常気象や地球温暖化現象等、環境問題の話題に事欠かない昨今ですが、みなさんはどのような話題に関心をお持ちでしょうか？

この度、公害の原点ともいえる水俣病を政治的に決着された元水俣市長の吉井正澄様に、下記の葉化会総会講演会にてご講演いただける事になりました。吉井様には、昨年10月17日、水俣病公式確認50年記念事業の一部として熊本で開催された、2006 IBM環境シンポジウムで『水俣の取り組みから学ぶ』という演題でご講演いただきましたが、今回も同じ演題でお願いすることができました。

先の講演で吉井様は、水俣病の当時の惨憺たる様子と、そのマイナスをプラスに転じ、再生していく過程を話され、「逆境に遭遇したときにグチが出るか、知恵が出るかで差が出てくる。40年間グチばかりだったが、懸命にもがいた末に見つけ出した答が『環境モデル都市づくり』だった」と結ばれました。

水俣病はいまだ完全な解決をみない大きな課題ですが、その解決への取り組みの中で、市民自らが一丸となって邁進される水俣の姿は、まさに21世紀のわが国の在り方を、そして進むべき方向を示唆しているように感じました。必ずや学びの多い講演会になるものと確信します。

皆様のご来場をお待ちしております。

敬具

記

- 講 師：元水俣市長 吉井正澄（よしいまさずみ）氏
- 日 時：2007年5月19日（土） 16：30－17：30
- 会 場：アルカスSASEBO 会議室
佐世保市三浦町2－3 TEL 0956－42－1111
- 聴講料：無料

参考：

<http://www.google.co.jp/search?hl=ja&q=%E5%90%89%E4%BA%95%E6%AD%A3%E6%BE%84&lr>